

ヴィオラ

ピアノ

高橋智史 & 有森直樹

デュオリサイタル



Satoshi Takahashi & Naoki Arimori

Duo Recital

Program

シューベルト：アルペッジョーネソナタ D821
F. Schubert: Sonate für Arpeggione und Klavier D821

ヒンデミット：ヴィオラソナタ 作品 11-4
P. Hindemith: Sonate für Viola und Klavier Op.11-4

ショパン：バラード 第1番 ト短調 作品 23
F. Chopin: Ballade No.1 g-moll Op.23

シューマン：アダージョとアレグロ 作品 70
R. Schumann: Adagio und Allegro Op.70

ブラームス：ヴィオラソナタ 第2番 変ホ長調 作品 120-2
J. Brahms: Sonate für Klavier und Viola Nr.2 Es-Dur Op.120-2

2024. 3/24 〈日〉 18:30 開演
(18:00 開場) HAKUJU HALL

全自由席 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

前売 / ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 ・ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911
Web チケットの王様 <https://www.soleilmusic.com> チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (P コード : 256102)

後援 ■ (公財) 日本フィルハーモニー交響楽団 マネージメント ■ ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 <https://www.soleilmusic.com>

Satoshi Takahashi & Naoki Arimori

Duo Recital



高橋智史 (ヴァイオリン)

1968年東京生まれ。5歳よりviolinを本間恒子、馬場広美、日高毅氏に、高校よりviolaに転向。1989年東京藝術大学音楽学部器楽科に入学。violaを中塚良昭氏に、室内楽を有森直樹氏、渡辺健二氏、田澤明子氏に師事。在学中ウィーンの講習会にて、ウィーンフィル、ハンス・ペーター・オクセンホーファー氏に指導を受ける。同大学卒業後1994年公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団に入団。現在日本フィルヴァイオリン奏者としてのオーケストラ活動を中心に被災地を応援する活動や室内楽等を意欲的に行っている。



有森直樹 (ピアノ)

1965年山形県鶴岡市生れ。桐朋学園高校音楽科を経て桐朋学園大学を首席で卒業、同大学研究科に学ぶ。1986年第55回日本音楽コンクール優勝、1987年第2回日本モーツァルトコンクール第1位、ウィットカ国際コンクール(アメリカ)に入選。1989年日本国際音楽コンクール奨励賞受賞2000年日本フィルハーモニーと協演。全国各地でのリサイタル他、C. ナイディック (cl)、H. シュマイサー (vn)、J. マター (vn)、F. アマン (vc)の各氏と共演。佐藤則子、五十嵐和子、田沢恵巳子、林秀光、大島正泰の各氏に師事。現在、国立音楽大学准教授。

Hakuju Hall ご案内

東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (株)白寿生科学研究所本社ビル 7F
TEL. 03-5478-8867

千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分

